

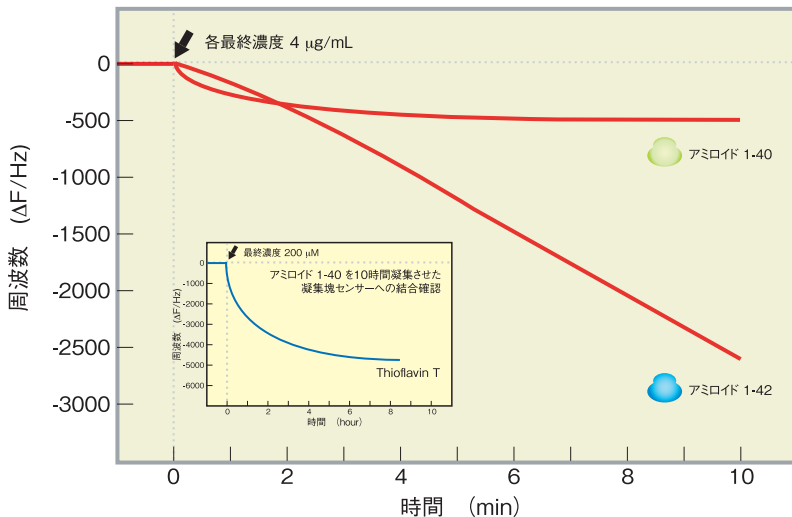
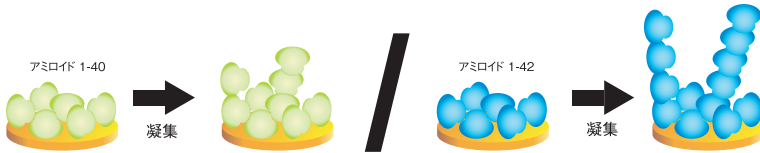
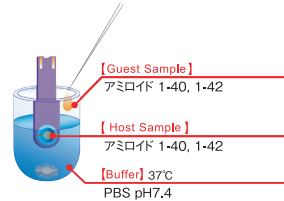
β-アミロイドタンパク質の自己凝集

材料

- β-アミロイドタンパク質 1-40・HCl塩
(Peptide Institute, Inc.製)
- β-アミロイドタンパク質 1-42・TFA塩
(Peptide Institute, Inc.製)

結果

- β-アミロイドタンパク質の凝集反応を確認
- 凝集量は 1-40 < 1-42 であった
- Thioflavin T の結合からβ-シート構造を示唆



応用

- 狂牛病、アルツハイマー病等の凝集塊形成病メカニズムの短時間解析
- 長時間かかる遅い分子間相互作用の検出、解析
- 凝集モデルを利用した、薬物や抗体の凝集阻害効果の評価や作用機序の解明